

“新世代プロテオミクス” ゲノムワイドな抗体のみる夢

開催趣旨

ゲノム情報に基づいて全タンパク質に対する抗体を作製することが可能な時代が到来しており抗体を用いたゲノムワイドなタンパク質の発現解析・機能解析、さらに診断・治療に向けた臨床技術の開発が次世代のプロテオーム解析として期待されている。

本シンポジウムでは、ヒトゲノムにコードされる全タンパク質に対して網羅的に抗体を作製しているスウェーデンのマチアス・ウーレン博士をご招待し、ゲノムワイドな抗体作製計画の進捗状況と期待される成果について講演をお願いする。マチアス・ウーレン博士の研究室ではすでに6000種類以上の抗体を計画的に作製し、作製した抗体をデータベース化して公開しており (Human Protein Atlas, www.proteinatlas.org)、プロテオーム研究の分野において世界的に今もっとも注目される研究者の一人である。一方、国内の主要な研究者からは、抗体を用いた新しい視点から測定技術や診断技術の開発を行っている研究の概要と可能性について講演をお願いする。

抗体を用いた次世代のプロテオーム研究のイメージを、本シンポジウムを通じて感じていただければ幸いである。

国立がんセンター研究所
近藤 格

招待講演



Mathias Uhlén, Ph.D.,
Professor, School of Biotechnology,
Royal Institute of Technology

A Human Protein Atlas

基調講演



芝崎 太

財団法人 東京都医学研究機構 東京都臨床医学総合研究所
がん・生活習慣病プロジェクト・リーダー

バイオマーカー分析がもたらす次世代の診断

The Forefront of Diagnostics with Multiplex Protein Biomarkers



福岡 順也

富山大学附属病院 病理部 副部长(兼)診療教授

組織アレイによるバイオマーカーの検証 - がん個別化医療にむけて

Tissue microarray to validate candidate biomarkers
- Toward upcoming personalized therapy for cancers.



西塚 哲

岩手医科大学 医学部 外科学講座 助教

細胞ライセートマイクロアレイによるタンパク発現解析と臨床応用

Cell lysate microarrays for protein expression analysis
and clinical application



古閑 比佐志

財団法人かざDNA研究所 ヒトゲノム研究所
ゲノム医学研究室 室長

網羅的に作製した抗体の活用:

部位及び時期特異的発現解析と抗体アレイへの適用

The application of comprehensively generated antibodies :
expression analysis of different tissues
/stages and fabrication of antibody microarrays



近藤 格

国立がんセンター研究所
プロテオーム バイオインフォマティクス プロジェクト・リーダー

プロテオーム解析による個別化医療のためのバイオマーカー開発

~抗体を用いたバイオマーカー開発の可能性~
Cancer Proteomics for Personalized Medicine
~Antibody Proteomics for Biomarker Development~

企業講演



三浦 亜耶

インビトロジェン株式会社 テクニカルセールス スペシャリスト

ウェスタン解析の自動化、迅速化への包括的ソリューション

Comprehensive solution of automation and acceleration
for Western blotting

オーガナイザー：

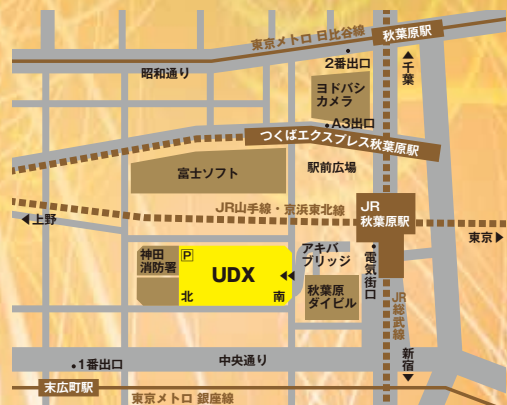
近藤 格

国立がんセンター研究所

プロテオーム バイオインフォマティクス プロジェクト・リーダー

日 時：2月3日(火)

会 場：UDX Theater
(秋葉原 UDX 4F)



- ・JR 秋葉原駅 / 電気街口より 徒歩2分
- ・つくばエクスプレス 秋葉原駅 / A3出口より 徒歩3分
- ・東京メトロ日比谷線 秋葉原駅 / 2番出口より 徒歩4分
- ・東京メトロ銀座線 末広町駅 / 1番または3番出口より 徒歩3分

参加費：3,000円(事前振込)
(要旨集代金含) **5,000円**(当日支払)

懇親会費：5,000円

運 営：ダイアログ株式会社

申込先/詳細：http://www.dialogue2005.com/protein_array/